

おおづま 議会だより



令和2年11月1日
9月定例会

第93号

JR豊肥本線の全線開通に続いて、熊本地震で寸断された国道57号の代替道となる北側復旧ルートが開通しました。
その開通前に二度と体験できないウォーキングルートを大津町民約130人が歩きました。



特集!

尚絅大学生によるレポートと意見交換会 …16・17
議会を観ての生の声 ……………18
どうなった一般質問の行方 ……………19

本会議動画配信
はじめました



1/31(日)大津町長・町議選挙から 選挙公営制度(立候補に伴う公費負担)が拡大されます

公職選挙法の改正に伴い、町でも9月議会定例会で条例を制定し、選挙運動費用の一部を町が負担することとなりました。

これは、候補者の負担を減らし、候補者間の選挙運動の機会均等を図ることで、より立候補しやすい環境整備を目指すことを目的としています。

また、今回の公職選挙法の改正により、町議会議員選挙ではこれまで不要だった立候補にあたっての供託金(15万円)が必要になります。

※供託金制度は、条例事項ではなく、今回の公職選挙法改正で定められた制度のためです。

今回の欄外下部「豆情報」では、当該制度も含めて選挙について特集します!

■地方選挙の選挙公営と供託金

選挙区分	公営の有無			供託金額
	選挙運動用自動車	選挙運動用ポスター	選挙運動用ビラ	
県知事	○	○	○	300万円
県議会議員	○	○	○	60万円
市長	○	○	○	100万円 ※政令指定都市 240万円
市議会議員	○	○	○	30万円 ※政令指定都市 50万円
町村長	× ↓ ○	× ↓ ○	× ↓ ○	50万円
町村議会議員	× ↓ ○	× ↓ ○	頒布不可 ↓ 頒布解禁 公営対象	無し ↓ 供託金導入 15万円



傍聴から はじめよう!!

当日行けば、どなたでも傍聴できます!!

次回定例会(予定)

12月4日金10時~
オークスプラザ2階
ふれあいホール(仮設議場)



FONT
思やしく読みあがえにくい
フォントを採用しています。

この議会だよりは、リサイクル推進のため再生紙を利用しています。

おおづま議会だより 93号

編集 : (委員長) 豊瀬 和久 / (副委員長) 金田 英樹
(委員) 山本 富二夫 / 山部 良二 / 三宮 美香
発行責任者 : (議長) 桐原 則雄



編集後記

私たち編集委員が関わる議会だよりも今号を含めて残すところあと2号です。町の皆様に「議会のことを分かりやすく伝える」を念頭に編集してきました。議会に少しでも関心を持っていただけたら嬉しいです。

コロナ禍で生活様式も大きく変化していますが、議会こそコロナに対応し進化していかなくてはなりません。(三宮)

令和2年11月1日 第93号 発行/熊本県菊池郡大津町議会 編集/議会広報編集特別委員会 印刷/創文印刷
〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大津1233 ☎(096) 293-8989



議員の視点

一般会計歳入歳出決算の認定に関する質疑

(発言の一部を抜粋して掲載しています)

さんのみや み か
三宮 美香議員

空き家バンクへの登録が伸びていない。
今回の台風10号では、空き家周辺の方々は被害を心配されたと思う。現状と方向性は。

答 空き家と使う人のマッチングの問題もあり、現実としてはなかなか進んでいない。
空き家対策協議会で協議を進めていく。



さとう しんじ
佐藤 真二議員

ホームページに掲載されている例規集が昨年の12月に更新したあと今年の6月まで更新されていない。

業者との契約内容はどのようになっているのか。
また業務完了の確認は行なっているのか。

答 定例会ごとに変更点を整理して3か月後の次の定例会で更新している。
業務委託は4月1日から翌年の3月31日で契約している。



かなだ ひでき
金田 英樹議員

街灯のLED化は電球が切れた際に1つずつ変更しているとのことだが、LEDは水銀灯よりも明るい一方で消費電力が少なく寿命も長い。ある程度は面的に一括整備した方が作業負担も軽減でき、費用も結果的に安くつく。さらに、早期に安全対策を取れることで住民サービスの向上にも繋がるため合理的ではないか。

答 確かに面的に整備をした方が全体としての費用は下がる。国の助成金なども探しながら面的な整備も考えていきたい。



大津町9月定例会を新型コロナウイルス感染症対策を行った上で9月9日から9月19日までの11日間の会期で開きました。
新型コロナウイルス感染防止のため、オンラインでの委員会出席を認める条例改正や一般会計補正予算など追加議案7件を含む、28議案を審議し、可決、承認、同意しました。
一般質問には、10人が登壇しました。(P10からP15に関連記事に掲載しています)
また、新型コロナウイルス感染症への対応として傍聴席数を減らしたため、今回も試行的に本会議の動画をインターネットで配信する取り組みを行いました。

議員の賛否を公開します

上程された議案	桐原 則雄	府内 隆博	荒木 俊彦	津田 桂伸	永田 和彦	手嶋 靖隆	坂本 典光	大塚 龍一郎	源川 貞夫	佐藤 真二	豊瀬 和久	金田 英樹	山本 富二夫	山部 良二	三宮 美香	賛成 (○)	反対 (●)
一般会計歳入歳出決算の認定	-	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	-	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	-	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	-	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	1
事務検査に関する決議案	-	●	○	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	5	10

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

■賛否表 ○は賛成 ●は反対 棄は棄権 欠は欠席 早は早退
その他の議案については議会ホームページ、会議録をご覧ください。

大津町議会

検索

詳細は
こちら

大津町議会HP会議録



なくし格差のない社会を

男女共同参画の取り組みは



Q 女性の社会進出において日本は世界の中でも下位に位置している。本町でも具体的な取り組みが必要ではないか？

A ジェンダーギャップ指数について日本は世界の153か国中121位、政治分野及び経済分野において男女間の格差が大きいです。大津町の現状などを把握しながら啓発を進めていく。

乗合タクシーの利便向上について

Q 高齢者が菊陽町に移転したセントラル病院に行く際は、乗り合いタクシーからバスに乗り換えて病院に行くことになるのか。

A セントラル病院は乗り合いタクシーの利用対象エリア外となるため使用できない。対策として現在運行しているバス路線を一部変更し、移転先に新たにバス停を設置することを予定している。また乗り合いタクシーの利用エリアに含めてほしいとの要望もあり、今後検討していく。



地域活性化策の推進

Q まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みは。

A 地域おこしの戦略として位置づけており、大津駅周辺の活性化を行うもの。イオン北側の桜並木整備や駅舎南側のイルミネーションの設置等を行なっている。また駅南側のふれあい散歩道商店街を中心に活気ある動きが始まった事は大きな成果。



駅舎南側のイルミネーション

ジェンダーギャップを

総務委員会レポート

コロナ禍の避難所運営の強化について

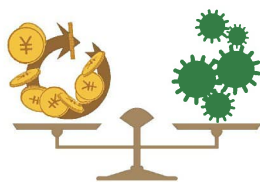
Q コロナ禍の避難所運営や避難所の環境整備は。

A 今回は避難所を16箇所開設したが、老人福祉センターが満員になったためオックスプラザ等を追加開設し、ソーシャルディスタンスを踏まえ、一人当たり3平方メートルの間隔で運営した。今後、避難所の定員を定め避難状況の周知等の対策について新年度に導入する災害システムと合わせて検討する。



避難所となった野外活動研修センター

コロナ禍の財政状況強化策は



Q 熊本地震から4年、新型コロナウイルスの発生、このような状況の中、今後の財政状況の見通しは。

A 新型コロナウイルスの感染症に対し、臨時交付金4億円は交付予定、合わせて財政調整基金の繰り入れも2億3000万円計上している。今後は、公債費を始め経常的な経費も増えていくことが見込まれる。これらも踏まえ計画を立てる必要がある。

スポーツの森駅新設に向けた調査検討について

Q スポーツの森駅新設に向けた調査検討等に関する陳情に関して資金面をどうするかが大きな課題だと思うが。

A 財源と利用者の確保という2点がポイントとなる。民間活用も含めまちづくり全体の中で、駅の位置づけやその周辺地域の開発をどう考えるかという視点から財源確保に向けた方策等を議論し、また、駅設置に関する補助事業もあり、補助の種類や活用できるかどうかについて調査する。



スポーツの森陳情

新聞掲載

【大津町議会の豆情報】

今号では次回選挙（2020年1月31日）より適用される「選挙公営制度拡大」および選挙制度についてご紹介します。

町議会豆情報① 「選挙に伴う町負担（公費）の拡大」とともに、議員立候補に伴う供託金15万円が必要になります。

の要望に対する優先順位は

道路整備の優先順位は

◎ 点数制等の明確な基準を持って。説明できる体制をつくるべきではないか。

▲ 通学路であるかどうかや、交通量を考慮しながら対応の優先順位を決めている。点数付けはしているが、熊本地震以降優先順位が逆転しているところもあるので、明確な基準を再構築して説明できるようにしたい。



さんそん桜団地近くの町道

昭和園の整備が進むが

◎ トイレや遊具の整備が進む一方で駐車場が少ないが、どう考えているのか。

▲ 町外からもつじを見に来られる方も多く、駐車場の数としては少ないと思うが、増やすとすれば用地の問題もある。今のところはイベント時など臨時の駐車場を借りるなどしてやっていくしかないと思っている。



昭和園の新しいトイレ

町民向けの宿泊プランは

◎ 地域のホテルに宿泊する方も増えているので利用できるように。

▲ 地元ホテルの良さを知って頂いて、他県の知人や友人に今後薦める際の参考になると思われる。事務受託の事業者と協議して商品化したい。関係機関とも内需の掘り起こしを相談したい。



Go To トラベル地域共通クーポン

町議会豆情報②

新たな公費負担は選挙カー関連費用（レンタカー代、ガソリン代、運転手費用）、②選挙用ポスター作製費、選挙運動用ビラの作製費（上限あり）の3つです。

道路維持管理や新設

経済建設委員会レポート



企業ガイダンス会場になった翔陽高校

地元就職の取り組み

◎ 公立高校が3校ある中で若い人へのPRは。

▲ 6月に翔陽高校にて企業ガイダンスを開催した。コロナ禍ではあるが、今後も開催場所を考慮し、情報交換会を開催する予定。学校側と連携しながら大津町の宝である若い人材を外部に流出しないよう努めたい。

岩戸の里の跡地利用

◎ 元大津温泉岩戸の里跡地利用はどのような状況か。

▲ ふれあい公園の芝生広場を拡張することで検討していたが、見直しを行い、令和2年度に白川沿いに転落防止のフェンス設置と南出口仮設団地の集会所を移設することにした。



利用が待たれる総合交流ターミナル跡地

町有林管理の現状は

◎ 基本財産林保護委員の活動は。

▲ 町民にとって、大事な財産の大津町町有林710ヘクタールを8名の基本財産林保護委員が日ごろの監視活動で守っている。

意見 広範囲な町有林の管理を行ってらる基本財産林保護委員の後継者はすぐに見つからない。先を見据えて対策を考えていただきたい。



造林安全祈願

町議会豆情報③

供託金は立候補に先立って納めるもので町長は50万円、議員は15万円。供託金没収点を上回れば返金されます（目安は議員で100票）。

そしてコロナとの共存

〔コロナ関連〕

地域移動販売事業について

Q 地域移動販売事業は営利事業ではなく支援事業になるが、行政はどう関わるのか。

A 新型コロナウイルス感染症として買い物時の三密を防ぐ目的と同時に、地域福祉の視点で買い物に困る住民支援や高齢者等の見守り支援でもある。福祉課とまちづくり推進室や介護保険課と協力し進めていく。



地域移動販売車

修学旅行キャンセル手数料について

Q 修学旅行キャンセル手数料について保護者からの問合せはないか。

A 保護者からの問合せはない。キャンセル料の発生するタイミングは、例えば小学校だと旅行日の30日前から10%、前日であれば一人当たり9398円の負担。当日であれば全額負担となる。保護者負担が軽減できるようにしたい。

しかし、教育委員会としてはなるべく修学旅行を実施する方向で進めている。

意見 キャンセルが前日というわけにはいかない。子どもたちががっかりしないように事前に情報を出すなど配慮をお願いする。



介護サービスへの影響は

Q コロナ禍で介助を受けている方々が介護サービスを遠慮されるなどの相談件数の増加や、介護度が悪化している状況はあるか。

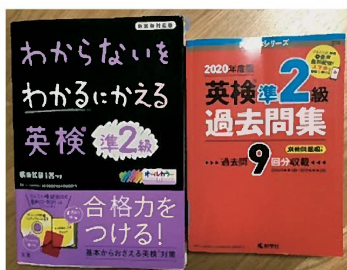
A コロナ禍により町の事業も一部休止した。再開後の体力測定でも利用者の筋力低下は若干見受けられた。認知症が進んだという相談も6月以降から増え始めた。事業休止期間中は、定期的な訪問・電話対応など行い、事業再開後には筋力向上の取組など実施している。

Q 今後、コロナが継続し、状況が悪化した場合の対応について方針はあるか。

A 感染予防の対策を徹底しながら介護予防事業を展開し、筋力低下を防止しながら取り組んでいきたい。

事業の効果を高める

文教厚生委員会レポート



英語検定受験用教材

英語検定チャレンジ補助金

Q 英語検定受験が予定の3分の1以下となっている。進んでいないのではないか。

A チャレンジ配布などで啓発している。

現在1回しか受けることができない制度なので、再チャレンジする際に補助ができるよう検討する。

保育体制強化事業の現状は

大津町保育士就職支援金

対象園	対象職	支援金種類
認可保育所	正規職員	就職支援金 10万円
認定こども園 小規模保育所		転入支援金 5万円

保育体制強化事業例

Q 保育士が働きやすい職場環境を整備することが目的の事業だが、過去2年を見ると成果がでていない。人材バンクの設置などすすんでいるのか。

A 人材バンクは昨年度設置したが、登録が少なく就労に至っていない。

意見 保育士が不足しているから取り組めていない保育がある。どうやって保育士を確保するか真剣に考えてほしい。

運動公園利用拡大に向けて

Q 運動公園の多目的広場の利用について、整備した効果もあり使用頻度が上がっているようなので、火曜日休園をやめ、利用させてはどうか。

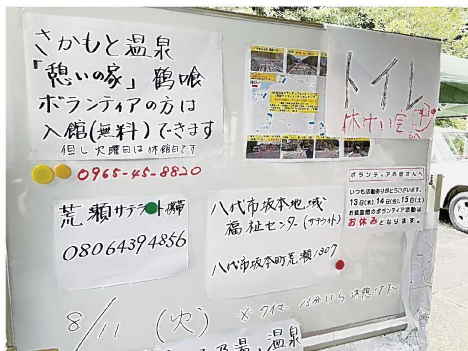
A 火曜日の貸出については、施設の管理状況、職員の勤務状況を確認し検討する。



多目的広場

Q 大津町は防災対策の再点検を

A 日頃の防災意識啓発をしっかりと行っていく



八代市坂本町ボランティアセンター

その他の質問

・肥後おおづ観光協会を肥後大津駅南口へ

山本 富二夫議員



Q 避難所でのプライバシーが保護されているか。

A 避難者のプライバシーの保護や個人情報の取り扱いについては、より慎重に行うように再度、職員に徹底を行いました。（町長）

Q 避難指示のタイミングはどうするのか。

A タイムラインにより、その基準にしたがい、早めの判断を行い、町民の皆さんの避難判断・避難行動につなげる。（町長）

Q 白川沿いの避難所の在り方は

A 浸水高を含めた避難場所及び建築物についても検討していく必要があると思う。（経済部長）

Q 公衆衛生を高め住みよい街に

A 公衆衛生を意識したまちづくりの重要性についても認識している



永田 和彦議員



Q これから先も人類とウイルスとの戦いは続く、ハイルズの整備に公共手洗場兼噴水や休憩所を設置し街並みや衛生効果を高められる町とし、総合的な公衆衛生へとつなげ、その予防効果は住みやすさとなり経済効果へ続くものと考えられる。

A 新しい公共施設の整備と現在ある施設の改修で公園の横に休憩所と一緒にあった水飲み場と手洗い場を設置したり景観と街並みを配慮したまちづくりは魅力的だ。財政的な課題もあるが、

まずは新庁舎西側のトイレ整備とあわせ、衛生面に気を付け休憩所を兼ねた公共手洗いの場の検討を行いたい。（町長）

A 新型コロナウイルス感染症につきましては、これまで以上に児童生徒自身がこの病気について正しく理解し、感染のリスクを自ら判断しながら、自分の行動の変容を図ること。そして、そのことを各家庭や地域において共有することが重要であると考えている。（教育長）

一般質問

町政を問う 9月定例会 10議員が質問に登壇！

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1. 豊瀬 和久議員 | 2. 山本 富二夫議員 | 3. 永田 和彦議員 |
| 4. 大塚 龍一郎議員 | 5. 荒木 俊彦議員 | 6. 山部 良二議員 |
| 7. 金田 英樹議員 | 8. 佐藤 真二議員 | 9. 坂本 典光議員 |
| | | 10. 三宮 美香議員 |



大津町のさまざまな課題等について、議員が町に考えを問うのが一般質問です。議員は政策提言も含めて、質問することができます。ここでは、質問した議員ごとに一項目を要約してお知らせいたします。また、一般質問の記事に関しましては、会議録の内容に基づき作成したものを掲載しています。

Q 新生児にも特別定額給付金（出産祝い金）を支給すべきだ

A 地方創生臨時交付金を活用した独自事業として取り組みたい

豊瀬 和久議員



Q 新生児への特別定額給付金（出産祝い金）の支給は、町の役割として実施するべきで、給付金事業に対する国と町との役割分担だ。

妊婦さんは、新型コロナウイルス感染拡大の中で出産や産後の育児などで多くの不安を抱えられている。国が新型コロナウイルス対策として増額した地方創生臨時交付金が町が独自で行う給付金の支給に活用できる。

本町は、「安心して出産・子育てができるまち」というスローガンを掲げている。

そうであるならば、コロナ禍に生まれた赤ちゃんにも特別定額給付金（出産祝い金）を支給するべきではないか。



その他の質問

・高齢者の移動手段の確保と負担軽減について
・3密による新型コロナウイルスへの集団感染を防ぐための分散投票について

A ご提案の特別定額給付金（出産祝い金）については、町の独自事業として、コロナ禍における出産や子育てへの生活支援策として取り組みたいと考えており、引き続き、出産・子育て支援の充実を図りたい。

財源は、地方創生臨時交付金の活用を考えている。（町長）

A 「4月28日以降に生まれた子どもは対象にならないのか」とか、「不公平ではないか」とのご意見をいただいている。担当部局とも連携しながら新生児特別定額給付金（出産祝い金）事業の推進に向けてしっかりと取り組んでまいります。（総務部長）

Q 町民の命を守る防災対策を

A 県と協議し防災減災対策に努めていく



河川整備の様子

山部 良二議員



Q 熊本県は梅雨前線の影響により7月の3日から4日にかけて記録的豪雨となり、熊本県南部では河川の氾濫堤防の決壊土砂崩れなどが発生し甚大な被害を受けました。これは河川の整備目標計画規模の138%に相当する降雨量で本町でも同じ規模の豪雨災害が起きた場合の対策を考えるべき、今後集中豪雨や台風などの災害に備えるための水害危険箇所総点検を実施する必要がある。また太陽光発電施設等の人工物が多数あり、今後も計画がある。山地

の土砂流出等が懸念され、総合的な森林管理の推進が必要だと考える。A 一番大きい一級河川白川においては、熊本県が河川整備計画を策定し、集中的に浚渫や河川整備を進めており、それ以外の河川も緊急的に浚渫工事が必要な場合は地方債が発行される。また林地開発の場合、土砂流出の防止については基準が定められており、森林整備計画、より良好な森林環境を形成、森林の多目的な機能を発揮させる災害に強い森林を作り森林保全を推進していく。

(町長)

その他の質問
・有害鳥獣対策
・地域防災計画

Q コロナ禍の経済対策は内需と外需の2本柱で

A 内需喚起に向けても取り組みたい



金田 英樹議員



Q コロナ禍で宿泊業・飲食サービス業をはじめ、様々な事業者が大変厳しい状況にある。外需だよりの施策も必要だが、コロナ終息の兆しが見えない現状を踏まえれば、町内あるいは近隣の市町村を含んだ形で、住民の安心感を育みながら内需を喚起することにより焦点を当てた経済施策が有効である。町産業の停滞は税収や雇用減につながり、店舗等の閉店は町内生活における利便性低下を招くため、

め、早急な対策が必要である。A 「外需だよりの政策は不安定であり、限定的な支援に止まるのではない」という指摘は確かにその通りである。町としては、まず外需を取りこぼさない取組みを緊急的に進めている。その他具体的に、議員から提案のあった、「店舗衛生対策への補助や情報発信」、「Gotoと併用可能な町民向けの地元宿泊・飲食プラン」、「果ごもり需要を見込んだふるさと納税の強化」などは研究しながら進めたい。

(町長)

その他の質問
・町営住宅駐車場料金の徴収方法の見直し〔家賃(口率振替)と駐車場(住民による手集金)の徴収方法一括化〕

Q 「江藤家住宅」と郷土愛

A 郷土の歴史から学び伝承していく



県立大津中学校開校の父 江藤繁雄翁

大塚 龍一郎議員



Q ① 江藤家(二族)から輩出している人材の功績から郷土愛の育成につながる教育は必要である。② 隣接地の公園的施設事業はどのようなイメージで作られるのか。③ 復旧完工記念誌を後世のため、町独自で作成し発刊すべきである。A ① 江藤家住宅の歴史の中で有為な人材の功績を学び、子どもの郷土に対する誇りや愛着、その志を高くする。② 文化財建造物としての価値を高め、伝承していくために独自の記録誌を作成する。(教育長)

① 江藤哲蔵氏は、政友会幹事長として原敬内閣成立の原動力となられた。江藤繁雄氏は現大津高校の設立の功労者で、国や郷土の発展に尽力され大きな影響を与えられた。② 江藤家住宅と一体化し、東屋、トイレ設置や大型バス乗り入れ可能な整備で地区のシンボル広場を令和3年度計画する。(教育部長)

その他の質問
・自転車を活用したまちづくり推進

Q 道理のない町有地売却、町長の説明責任を問う

A 社会福祉法人に資金がないため関連企業に売却

不可解な町有地売却「まちづくり基本条例」に照らして説明を

主な経緯

Q 2015年9月 老人ホーム建設のため町有地を賃貸し、当該地区の町有地8,432㎡に特別養護老人ホームなどの施設建設のため、社会福祉法人に5年契約で貸付し、解体撤去費1,550万円は前が負担。5年間の貸付け賃料—建物解体撤去費控引き=5年分賃料1,703万4千円 →1,550万円 = 153万4千円

◆2020年6月議会 町有地売却議案 賛成多数で可決

売却先 関連企業(不動産業)

既定価格—追加費控引き—前払への配当金引10%=売却価格

8,685万円—3,736万円—495万円=4,454万円で売却

値引合計 4,231万円

売却土地単価 5,283円/㎡

まちづくり基本条例(第24条第1項、第25条第1項)第11条 町は、町民に対して、まちづくりに関する情報を積極的に公開するとともに、分かりやすく提供するように努めなければならない。

荒木 俊彦議員



Q 新型コロナ禍のもと、福祉施設の職員の皆さんは神経を張り詰めた状態でいる。そんな時に、社会福祉法人に老人ホーム開設のため貸し付けしていた町有地を道理のない大幅値引きまでして関連企業(不動産業者)に売却した。①なぜ、売却先が関連企業(不動産業者)なのか? ②工事と無関係の業者に、なぜ3736万円の造成工事費値引きなのか? ③議会に対して、虚偽の説明、意図的な情報隠しの責任(議会への事前説明で売却先を意図的に隠していた)

A 社会福祉法人によって特別養護老人ホームなどが開設され、社会福祉法人と土地売却の交渉を進めてきた。①社会福祉法人には、土地を購入する資金がないため、関連企業で購入したとの申し入れがあった。②造成費等の請求額について担当職員が検査した。③総務常任委員会で2日審査をしていただき、十分審査いただいたと思う。(町長)

その他の質問
・新型コロナウイルス感染症PCR検査を
・熊本地震被災空き家解体に復興基金の活用を

Q 町としての福祉施設の応援体制は

A 県と連携協力し支援する

三宮 美香議員



感染予防

その他の質問

・男女共同参画と大津町の考え

Q 8月に起きた山鹿市の介護施設での新型コロナウイルスのクラスター発生では、介護施設というところもあり感染者は多くに医療機関に入院できず、職員も感染したため残りの職員で介護し、その職員も家族への感染を心配し家に帰らず車中泊をするなど心身ともに疲労困憊だったと聞く。しばらくして山鹿市が職員のために宿泊施設を調整されたが、大津町も介護施設でコロナ感染が発生した場合の支援体制を整えておくべきだと思うがどう考えるか。

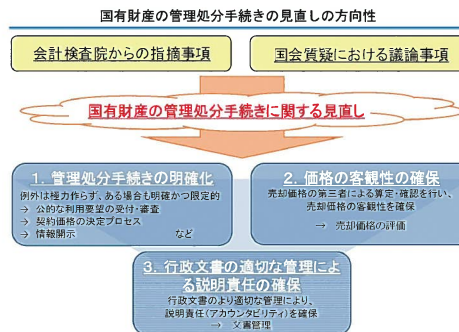
A クラスター発生に伴う施設職員の不足に対する町の支援については、県で動きがあるので、町としては、県と連携・協力し、施設職員の収入減などの相談には雇用調整助成金などの既存の制度の活用を案内するなど対応している。(町長)

人材不足については県が応援職員派遣の仕組みづくりに取り組んでおり、応援職員派遣意向調査では県内でおおむね500人程度の人材バンクへの登録意向がある模様。宿泊施設について町の対応は難しい。(住民福祉部長)

Q 財産管理、売却のルールが必要だ

A ルールの策定に取り組む

佐藤 真二議員



【財務省検討資料】
普通財産の管理処分に係る 具体的な見直し項目 (H29.12.15)より

その他の質問

・パワーハラスメント等の防止・対策について

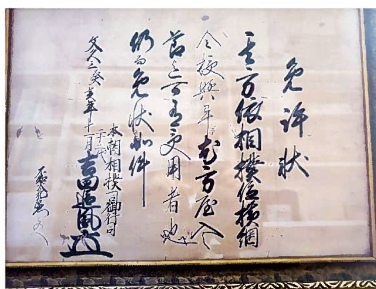
Q 今回の土地売却の件については強い問題意識を持っている。通常の手続きとは異なる。国は森友学園問題のあと「普通財産の処分等に係る事務取扱要領」を改定し、第三者チェックを義務付けるなど、財産売却の手続きを厳格化した。大津町にもそういったルールが必要なのではないか。

A 行政財産の有効活用、財政基盤の強化に向けた取り組みとして、町有財産の利活用が重要。土地や建物などの財産の管理や処分における現状と課題を明確にし、その利活用に対する基本的な考え方を定めるとともに、財産の適正な管理と公平公正で透明性の高い有効活用を行うしていきたい。ルールの策定についてはしっかりと取り組んでいきたい。(町長)

Q 不知火光右衛門の顕彰館建設

A コミュニティ補助事業の活用協議

坂本 典光議員



吉田司家から授与された横綱免許状

Q 藤崎八幡宮の参道に吉田司家があった。800年以上の歴史を持つ相撲の宗家、家元である。相撲に関する全権を後鳥羽天皇より委ねられてきた。横綱の称号、土俵入りを考案したのも吉田司家である。熊本と相撲の縁は深い。横綱不知火光右衛門は大津町下町出身で不知火型土俵入りの創始者として名高い。大津町の歴史に残る宝である。顕彰館を建てるべきではないか。クラウドファンディングで全国から資金を募るのはいかがでしょうか。

A 不知火光右衛門さんは、大津町だけではなく、日本の宝だと思っている。地元とコミュニティ補助事業の活用を今協議している。整備関連とPR関連等に努めるべきと考える。PRが大事である。道の駅大津には「不知火光右衛門」という銘柄の焼酎が置いてある。(町長)

A 横綱不知火光右衛門を偲ぶ方々の支援を充実させていただき、偉人の周知度を高め、南部地域の観光資源の一つとして活用を模索したい。(教育長)

その他の質問

・空港ライナーの現況と今後の展開
・阿蘇観光の拠点

熊本県町村議会議員研修会レポート

これからの防災のあり方

防災システム研究所所長
防災・危機管理アドバイザー 山村 武彦 氏

令和2年10月2日、熊本県町村議会議員研修会が、熊本県立劇場で開催されました。

・コロナ禍で問われる地域の知性と理性

警戒すべきは「3つの感染」

①ウイルス感染②不安・恐怖心理の感染③偏見・差別の感染

求められる「包摂の心」と「偏見脱却」

・最近の大規模災害に学ぶ、個人と自治体の防災・危機管理

もはや「異常気象」は異常ではない

最初から逃げる計画でなく、逃げなくていい計画が必要

・複合災害(感染症×大規模災害)とこれからの防災

令和2年台風10号で定員オーバー避難所続出の課題

自治体が傾注すべきは、在宅避難、分散避難の啓発

・災害はまだ先だと思っていると形式的対策しかできない



・命を守る「スマート防災訓練」

逃げる訓練と共に、災害別状況別に命を守る訓練

火を消す訓練と共に、平時から火を出さない準備と訓練

・互近助(ごきんじょ)と防災隣組で、災害に強いまちづくり

「公助の限界」高齢化社会に不可欠な「互近助(ごきんじょ)」

まだまだ書ききれないほどのご講演でした。

若者の視点

尚綱大学生によるレポート 21

議会広報委員との意見交換を終えての率直な感想を語る！



投票率低下や議員立候補者減少の理由が分かった



2年 前田くるみ

議員には、定年退職後に就いた方や別の仕事から転職した方、他の仕事をしながら活動している方などがあることを知りました。

私は議員は皆どこかの政党に所属する必要があると考えていたのですが、議員16人中で政党に所属しているのが2人しかいないことに少し驚きました。ただ、異なる経験や価値観、地域性、問題意識を持つ人が集まることも偏った政治になることを防ぐためにも大切だと考えました。

現在は、投票率や議員立候補者が減少しているということも聞きましたが、原因には、若者の町への関心が薄れていること

や、立候補する上で生じる金銭的な問題があります。私達はまだ議員になれる年齢ではありませんが、行政を身近なこととして捉え、政治に積極的に参加するべきだと考えました。政策を知らないから、時間がないから、投票する人がいないからと理由をつけるのではなく、自ら情報を収集し、少しでも何か行動を起こすべきです。そうすることが、将来の自分のより充実した生活にも繋がると考えます。



議員の仕事について詳しく知った



2年 斉木結衣

これまで、直接、町議員の方から話を聞く機会がなかったのですが、今回このように様々なことを聞くことができ、とても貴重な経験になりました。

議員になるためには選挙は避けて通れません。色々な話を聞いた中で、まず、議員になるためには、家族の説得や、応援してくれる人達に協力してもらうなど、とても苦労があることが分かりました。

議員の仕事内容では、年に4回の議会のほかに、地域や学校での行事、式典などでのあいさつなどがあり、さらにボランティアを含めて様々な地域活動をおこなうなど議会です話し合いをするだけではなくのだと分かりました。

最近、地方の議員のなり手不足が問題になっているのは知っていたが、少しでもなり手を増やすには若い人たちが政治に対する意識を変えなければならぬと考えています。

女性議員の少なさに驚いた



2年 中村真歩

議員は専業の方もいれば、ほかの仕事をしているが務めている方もいることを初めて知りました。

また、政治活動のほかに地域で小学校の読み聞かせなどもされていると知り、イメージが変わりました。

さらに、女性議員が1人しかいないことに驚きました。政治家は男性というイメージがあるから女性で議員になりにくいのかなど考えましたが、子育ての問題などは女性じゃないと分からないこともあると思うので、女性の議員が増えたらと思います。

また、議員の給料は私が思う

ていたよりも少なかったことにも驚きました。選挙活動にかかるとお金も出さないとけないので、とても大変だと感じるのと同時に、だから兼業されている議員の方がいるのかなとも思いました。今回の講義で議員という仕事の印象が変わり、私自身も自分の町のことについて考えてみようと思いました。2回ほど選挙に行ったのですが、あまり考えずに親が言っていた人に投票をしていたので、次に選挙がある時は自分なりに考えて投票します。



○議会への提言・疑問・質問などをお寄せください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

○今回の議会だよりで関心のある記事や感想があればお書きください。また、もっと読みたくなるような「アイデア」があればお寄せください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....



どうなった？ 一般質問の行方

このコーナーでは、過去の一般質問で議員がおこなった町への提案が、実際にどのように町政に反映されているかを追跡調査してお知らせします。

2018年6月定例会

質問 鳥獣への対策強化を！

猟銃やわな免許取得などに対して助成金制度を設けるとともに、自分達の地域は自分たちで守る地域駆除隊による体制づくりを進める考えはないか。

鳥獣被害や目撃情報の増加に伴い、地域全体で取り組む必要性を感じている。体制をサポートしながら地域とともに取り組んでいきたい。



答弁

あれから・・・こうなっています！

鳥獣被害対策の取組みが進む

2019年度には、各地区でわな師免許取得に向けた講習会が開催され、11名が取得されました。

また、本年度からはわな取得の半額助成制度も開始し、来年度からは町内8地区で、育成されたわな師とともに地域駆除隊の発足が予定されています。

2018年9月定例会

質問 昭和園の再整備による町の魅力向上を！

再整備計画を策定したうえで、トイレや遊具、自動販売機、ベンチなどを段階的に、整備していく考えはないか。

施設の長寿命化計画のなかで、国の補助金なども上手く活用しながら、できることから進めていきたい。



答弁

昭和園 トイレや複合遊具新設が進む

これまで自動販売機2機を設置。トイレは2棟が建替えられ、見晴らしの悪かった一部中高木を伐採することで、より明るい公園になっています。

また、今後は今年度中に新たな複合遊具が新設され、次年度以降は残りのトイレも建替えられる予定です。

議会を観ての生の声

9月定例会の傍聴者数のべ22人、動画再生回数474回(10/14時点) ※動画は表紙のQRコードから

一つ一つの課題に取り組む議会であってほしい。



おとうきみお
興相美智雄さん

私は、旧庁舎時代から大津町議会が開催される日の一般質問は日程を調整して傍聴しています。区の役員をしている者として、議員が行政に対してどんな意見をもってられるか、それに対して行政側が回答される内容が一致できるかの質疑応答が楽しみです。年に4回開催される定例会で議員は質問事項に対して調査や地域住民に聞き取りされ、過去の資料など確認されて質問されていると思いますが、全議員の質疑応答を期待したいと思います。

議会日程より無理な状況かも知れませんが改善できないでしょうか。過去に町民と議員の意見交換会が開催されました。もう一度この取り組みを実施されたら議会傍聴もたくさんの人に来てもらい、議会が活性化する感じがします。議員と行政の質疑応答を期待しつつ議会を傍聴しようと思っています。新しい議場を楽しみに待っています。

一般質問の対応状況を確認できます！

大津町議会では、一般質問で町が「検討する」とした内容の対応状況をホームページで公開し、随時更新しています。

詳細は下部リンク先から確認できます。



大津町議会

検索



↓ 皆さまの声をお寄せください！

切り取ってお出ください

郵便はがき



料金受取人払郵便



差出有効期間
2022年5月14
日まで
(印紙を貼る必要はありません)

8 6 9 1 2 9 0

(受取人)

大津町大字大津1233番地

大津町役場 議会事務局

議会広報編集特別委員会 行

ふりがな
ご氏名

ご住所

お電話 () - () - ()

町議会豆情報⑦ 町長選挙は前回(2013)2名が立候補、前回(2017)は無投票。町議選挙は2013年は19名が立候補、2017年は18名が立候補しています(定員16名)。